

北播磨総合医療センター

呼吸器内科

指導担当医（役職）

高月 清宣（呼吸器内科部長・診療科長・感染対策部長）

実習概要

実習コース

2週間コース・4週間コースどちらも可

概要

当院では、呼吸器内科専門医5名、呼吸器内科専攻後期研修医、初期研修医で診療を行っています。

呼吸器内科の主治医団の一員として診療に参加します。数人の患者を受け持ち、毎日、医療面接と身体診察を行います。また気管支鏡カンファレンス、入退院カンファレンス、肺がんカンファレンス等のカンファレンスで、呼吸器診療全般について学んでいただきます。担当患者については入退院カンファレンスでプレゼンテーションを行い、ディスカッションを行う予定です。呼吸器内科の検査（気管支鏡、胸腔鏡、病棟での処置手技の見学もできます。

実習スケジュール

1. 主治医団としての実習：担当症例を診察し病状を把握する。
主治医と回診し、検査、治療、ICにも同行する。複数の患者担当予定。
2. 肺がんカンファレンス：呼吸器外科 病理 放射線診断科 放射線治療科合同カンファレンス。
3. 入退院カンファレンス：入退院の動向を見ていただき、実臨床の状況を学んでいただきます。
4. 気管支鏡検査：見学を通じて、適応症や手技を学んでいただきます。
検査前、検査後結果の検討をおこない今後の診療方針の検討会も行います。
5. 救急見学：任意
6. 外来見学・および初診外来の問診：任意

学生へのメッセージ

- ・一般病院の呼吸器内科は癌診療が中心となっておりますが、間質性肺炎、感染症、睡眠時無呼吸症候群、COPD、喘息、緩和ケア、慢性呼吸不全等多岐にわたって診療を行います。
- ・肺癌診療は遺伝子診断が導入され、内科的治療においても分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬の導入等により生存期間の延長が著明に見られるようになってきています。肺の悪性腫瘍は患者数も多く、今後ますます研究発展が見られる領域です。個々の患者様対応や臨床データを通じた治療方針の決定等興味を持てる領域です。悪性疾患の緩和医療についても症例を通じて学んでいただきます。
- ・実臨床に触れていただければ、今後の進路の参考にしていただければと思います。